

## 【第208回国会】

## (1) 委員名簿 (35人)

委員長	鈴木	馨祐君	自民					
理事	井出	庸生君	自民	理事	熊田	裕通君	自民	
理事	葉梨	康弘君	自民	理事	山田	美樹君	自民	
理事	鎌田	さゆり君	立民	理事	階	猛君	立民	
理事	守島	正君	維新	理事	大口	善徳君	公明	
	東	国幹君	自民		五十嵐	清君	自民	
	石橋	林太郎君	自民		尾崎	正直君	自民	
	奥野	信亮君	自民		国定	勇人君	自民	
	田所	嘉徳君	自民		高見	康裕君	自民	
	谷川	とむ君	自民		中谷	真一君	自民	
	中野	英幸君	自民		西田	昭二君	自民	
	野中	厚君	自民		八木	哲也君	自民	
	山田	賢司君	自民		伊藤	俊輔君	立民	
	鈴木	庸介君	立民		藤岡	隆雄君	立民	
	山田	勝彦君	立民		米山	隆一君	立民	
	阿部	弘樹君	維新		前川	清成君	維新	
	日下	正喜君	公明		福重	隆浩君	公明	
	鈴木	義弘君	国民		本村	伸子君	共産	

## (2) 議案審査

付託された議案は内閣提出法律案5件及び議員提出法律案4件で、審査の概況は次のとおりである。

## 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出第12号）

## ○ 要旨

近年の事件動向及び判事補の充員状況を踏まえ、判事補の員数を40人減少するとともに、裁判所の事務を合理化し、及び効率化することに伴い、裁判官以外の裁判所の職員の員数を26人減少するもの

## ○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

## ○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 4. 2. 1		3. 1	3. 4 3. 9	3. 9 可決(多)	3. 10 可決	法務 4. 14 可決	4. 15 可決	4. 22 法30号
		3. 2		(賛-自民・立民・維新・ 公明・国民) (反-共産) (附)				

### 裁判官の育児休業に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第13号）

- 要旨  
裁判官について育児休業の取得回数の制限を緩和するもの
- 審査結果  
可決
- 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 4. 2. 1		3. 1	3. 4 3. 9	3. 9 可決(全) (賛-自民・立民・維新・ 公明・国民・共産)	3. 10 可決	法務 4. 14 可決	4. 15 可決	4. 22 法31号
		3. 2						

### 民事訴訟法等の一部を改正する法律案（内閣提出第54号）

- 要旨  
民事訴訟手続等の一層の迅速化及び効率化等を図り、民事裁判を国民がより利用しやすいものとする観点から、電子情報処理組織を使用して行うことができる申立て等の範囲の拡大、申立て等に係る書面及び判決書等を電子化する規定並びに映像と音声の送受信による口頭弁論の手続を行うことを可能とする規定の整備、当事者の申出により一定の事件について一定の期間内に審理を終えて判決を行う手続の創設、訴えの提起の手数料等に係る納付方法の見直し等の措置を講ずるとともに、離婚の訴えに係る訴訟等において映像と音声の送受信による手続で和解の成立等を可能とする規定を整備するほか、犯罪被害者等の権利利益の一層の保護を図るため、民事関係手続において犯罪被害者等の氏名等の情報を秘匿する制度を創設するもの
- 参考人からの意見の聴取
- 審査結果  
可決（附帯決議が付された。）
- 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 4. 3. 8		3. 22	3. 25 4. 13 4. 15 4. 20	4. 20 可決(多) (賛-自民・維新・公明・ 国民) (反-立民・共産) (附)	4. 21 可決	法務 5. 17 可決 (附)	5. 18 可決	5. 25 法48号
		3. 23						

刑法等の一部を改正する法律案（内閣提出第57号）

○ 要旨

刑事施設における受刑者の処遇及び執行猶予制度等のより一層の充実を図るため、「懲役」及び「禁錮」を廃止して「拘禁刑」を創設し、その処遇内容等を定めるとともに、執行猶予の言渡しをすることができる対象者の拡大等の措置を講じ、並びに罪を犯した者に対する刑事施設その他の施設内及び社会内における処遇の充実を図るための規定の整備を行うほか、近年における公然と人を侮辱する犯罪の実情等に鑑み、侮辱罪の法定刑を引き上げるもの

○ 参考人からの意見の聴取

○ 審査結果

修正（附帯決議が付された。）

<修正内容>

侮辱罪の法定刑引上げの規定の施行後3年を経過したときに、改正後の侮辱罪の規定の施行の状況について外部有識者を交えて検証を行い、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする規定を追加するもの

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 4. 3. 8	4. 21	4. 21	4. 26 4. 27 5. 11 5. 13 5. 18	5. 18 修正(多) (賛-自民・維新・公明・ 国民) (反-立民・共産) (附)	5. 19 修正	法務 6. 10 可決 (附)	6. 13 可決	6. 17 法67号

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律案（内閣提出第58号）

○ 要旨

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係法律の「懲役」及び「禁錮」を「拘禁刑」に改めるなど所要の整理等を行うもの

○ 参考人からの意見の聴取

○ 審査結果

可決

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 4. 3. 8	4. 21	4. 21	4. 26 4. 27 5. 11 5. 13 5. 18	5. 18 可決(多) (賛-自民・維新・公明・ 国民) (反-立民・共産)	5. 19 可決	法務 6. 10 可決	6. 13 可決	6. 17 法68号

戦争等避難者に係る出入国管理及び難民認定法の特例等に関する法律案（鈴木庸介君外5名提出、衆法第22号）

○ 要旨

人道的見地から、戦争等避難者を我が国に緊急かつ円滑に受け入れるため、戦争等避難者について、出入国管理及び難民認定法の特例等を定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果				
令和 4. 3. 29		6. 14			6. 15 閉会中審査			

刑法等の一部を改正する法律案（米山隆一君外2名提出、衆法第31号）

○ 要旨

最近におけるインターネット上の誹謗中傷による被害の実情に鑑み、人の内面における人格に対する加害の目的でこれを誹謗し、又は中傷する行為についての処罰規定を整備する等の所要の措置を講ずるもの

○ 参考人からの意見の聴取

○ 審査結果

否決

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果				
令和 4. 4. 20	4. 21	4. 21	4. 26 4. 27 5. 11 5. 13 5. 18	5. 18 否決(少) (賛-立民) (反-自民・維新・公明・ 国民・共産)	5. 19 否決			

国家賠償法の一部を改正する法律案（階猛君外5名提出、衆法第52号）

○ 要旨

国家賠償法に基づく求償権の適正かつ厳格な行使の徹底を図るとともに、国家賠償請求訴訟の事案に係る国の説明責任を確保するため、国家公務員が故意によって違法に他人に損害を加えた場合における国による求償権の行使の義務化、国が損害を賠償する責めに任ずる場合における求償権の有無についての判断の結果等の公表等の措置を講ずるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 4. 6. 7		6. 14			6. 15 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（枝野幸男君外10名提出、衆法第53号）

○ 要旨

最近における国民の価値観の多様化及びこれを反映した世論の動向等に鑑み、個人の尊重と男女の対等な関係の構築等の観点から、選択的夫婦別氏制を導入するもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 4. 6. 8		6. 14			6. 15 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ ロシアによるウクライナ侵略に伴う避難民の受入れについての政府方針及び避難民に対する支援内容
- ・ 難民の定義の再検討や有事への対応も含めた今後の難民認定に関する法整備及び運用の見直しについての法務大臣の見解
- ・ 「令和3年3月6日の名古屋出入国在留管理局被収容者死亡事案に関する調査報告書」で改善策として示された組織改革や意識改革の取組状況及び入管収容施設における医療体制の強化に対する取組の実施状況
- ・ 上記調査報告書の記載と死亡した被収容者の収容施設内における状況を撮影したビデオ映像の内容の相違
- ・ 特定技能制度及び外国人技能実習制度の見直しをめぐる法務大臣の問題意識
- ・ 法制審議会が答申した「民法（親子法制）等の改正に関する要綱」に基づき早期に嫡出推定規定を改正する必要性及び同要綱による無戸籍問題解消への効果についての法務大臣の見解
- ・ 選択的夫婦別氏制度の導入について一定の目標を設定する必要性に対する法務大臣の見解
- ・ 離婚時の養育費の取決めの促進など養育費の不払い解消に向けた法務省の取組
- ・ 国が請求認諾した近畿財務局元職員遺族への損害賠償額の妥当性
- ・ 「前科による資格制限の在り方に関する検討ワーキンググループ」における検討の内容及び個々の資格制限の趣旨を踏まえて資格制限の緩和を検討する必要性

- ・ 被疑者取調べへの弁護人の立会い権についての法務大臣の見解

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 4. 3. 25	一橋大学大学院法学研究科教授	山本 和彦君	民事訴訟法等の一部を改正する法律案（内閣提出）
	日本司法書士会連合会会長	小澤 吉徳君	
	紀尾井町戦略研究所株式会社代表取締役社長	別所 直哉君	
	弁護士	松森 彬君	
4. 26	特定非営利活動法人Remember HANA代表理事	木村 響子君	刑法等の一部を改正する法律案（内閣提出） 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律案（内閣提出） 刑法等の一部を改正する法律案（米山隆一君外2名提出）
	中央大学法学部教授	只木 誠君	
	弁護士 日本弁護士連合会刑事調査室嘱託	趙 誠峰君	
	日本労働組合総連合会顧問	神津里季生君	

## 【第209回国会】

### (1) 委員名簿 (35人)

委員長	鈴木	馨祐君	自民						
理事	井出	庸生君	自民	理事	熊田	裕通君	自民		
理事	葉梨	康弘君	自民	理事	山田	美樹君	自民		
理事	鎌田	さゆり君	立民	理事	階	猛君	立民		
理事	守島	正君	維新	理事	大口	善徳君	公明		
	東	国幹君	自民		五十嵐	清君	自民		
	石橋	林太郎君	自民		尾崎	正直君	自民		
	奥野	信亮君	自民		国定	勇人君	自民		
	田所	嘉徳君	自民		高見	康裕君	自民		
	谷川	とむ君	自民		中谷	真一君	自民		
	中野	英幸君	自民		西田	昭二君	自民		
	野中	厚君	自民		八木	哲也君	自民		
	山田	賢司君	自民		伊藤	俊輔君	立民		
	鈴木	庸介君	立民		藤岡	隆雄君	立民		
	山田	勝彦君	立民		米山	隆一君	立民		
	阿部	弘樹君	維新		前川	清成君	維新		
	日下	正喜君	公明		福重	隆浩君	公明		
	鈴木	義弘君	国民		本村	伸子君	共産		

### (2) 議案審査

付託された議案は議員提出法律案3件（継続審査）で、審査の概況は次のとおりである。

#### 戦争等避難者に係る出入国管理及び難民認定法の特例等に関する法律案（鈴木庸介君外5名提出、第208回国会衆法第22号）

- 要旨  
（第208回国会参照）
- 審査結果  
継続審査
- 審査経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 4. 3. 29)		4. 8. 3			8. 5 閉会中審査			

#### 国家賠償法の一部を改正する法律案（階猛君外5名提出、第208回国会衆法第52号）

- 要旨  
（第208回国会参照）
- 審査結果  
継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 4. 6. 7)		4. 8. 3			8. 5 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（枝野幸男君外10名提出、第208回国会衆法第53号）

○ 要旨

（第208回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 4. 6. 8)		4. 8. 3			8. 5 閉会中審査			



## 【第210回国会】

### (1) 委員名簿 (35人)

委員長	伊藤 忠彦君	自民							
理事	藪浦 健太郎君	自民			理事	谷川 とむ君	自民		
理事	藤原 崇君	自民			理事	宮崎 政久君	自民		
理事	鎌田 さゆり君	立憲			理事	寺田 学君	立憲		
理事	沢田 良君	維新			理事	大口 善徳君	公明		
	東 国幹君	自民				五十嵐 清君	自民		
	石橋 林太郎君	自民				岩田 和親君	自民		
	奥野 信亮君	自民				加藤 竜祥君	自民		
	熊田 裕通君	自民				鈴木 馨祐君	自民		
	田所 嘉徳君	自民				高見 康裕君	自民		
	津島 淳君	自民				鳩山 二郎君	自民		
	平口 洋君	自民				深澤 陽一君	自民		
	山下 貴司君	自民				鈴木 庸介君	立憲		
	中川 正春君	立憲				山田 勝彦君	立憲		
	吉田 はるみ君	立憲				米山 隆一君	立憲		
	阿部 弘樹君	維新				漆間 讓司君	維新		
	日下 正喜君	公明				平林 晃君	公明		
	鈴木 義弘君	国民				本村 伸子君	共産		

### (2) 議案審査

付託された議案は内閣提出法律案3件及び議員提出法律案3件（継続審査）で、審査の概況は次のとおりである。

#### 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第3号）

- 要旨  
一般の政府職員の給与改定に伴い、裁判官の報酬月額の改定を行うもの
- 審査結果  
可決
- 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会		衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号	
		付託日 趣旨説明	質疑					
令和 4.10.7		10.25	10.28	11.2 可決(多) (賛-自民・立憲・公明・ 国民・共産) (反-維新)	11.4 可決	法務 11.17 可決	11.18 可決	11.28 法90号
		10.26						

#### 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第4号）

- 要旨  
一般の政府職員の給与改定に伴い、検察官の俸給月額の改定を行うもの
- 審査結果  
可決

## ○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 4.10.7		10.25 10.26	10.28	11.2 可決(多) (賛-自民・立憲・公明・ 国民・共産) (反-維新)	11.4 可決	法務 11.17 可決	11.18 可決	11.28 法91号

## 民法等の一部を改正する法律案（内閣提出第12号）

## ○ 要旨

子の権利利益を保護する観点から、嫡出の推定が及ぶ範囲の見直し及びこれに伴う女性に係る再婚禁止期間の廃止等の措置を講ずるとともに、親権者の懲戒権に係る規定を削除し、子の監護及び教育において子の人格を尊重する義務を定める等の措置を講ずるもの

## ○ 参考人からの意見の聴取

## ○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

## ○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 4.10.14	11.1	11.1 11.2	11.8 11.9	11.9 可決(全) (賛-自民・立憲・維新・ 公明・国民・共産) (附)	11.17 可決	法務 12.8 可決 (附)	12.10 可決	12.16 法102号

## 戦争等避難者に係る出入国管理及び難民認定法の特例等に関する法律案（鈴木庸介君外5名提出、第208回国会衆法第22号）

## ○ 要旨

（第208回国会参照）

## ○ 審査結果

継続審査

## ○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 4.3.29)		4.10.3			12.10 閉会中審査			

国家賠償法の一部を改正する法律案（階猛君外5名提出、第208回国会衆法第52号）

- 要旨  
（第208回国会参照）
- 審査結果  
継続審査
- 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 4. 6. 7)		4. 10. 3			12. 10 閉会中審査			

民法の一部を改正する法律案（枝野幸男君外10名提出、第208回国会衆法第53号）

- 要旨  
（第208回国会参照）
- 審査結果  
継続審査
- 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 4. 6. 8)		4. 10. 3			12. 10 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

- 主な質疑内容
  - ・ 旧統一教会による被害者を始め様々な法的問題を抱える方を救済するための法テラスの取組
  - ・ 選択的夫婦別姓制度の導入に向けて改めて法制審議会に諮問すべきとの考えに対する法務大臣の見解
  - ・ 面会交流及び親子交流の在り方についての法務大臣の所見
  - ・ 法務省におけるIT化・デジタル化についての検討状況
  - ・ 神戸連続児童殺傷事件の少年保護事件の事件記録を裁判所が特別保存の対象とせず廃棄した理由及び同様の事案の発生を防ぐための検討と対策の必要性
  - ・ 不同意性交を罰するよう刑法改正の検討を行う必要性
  - ・ 死刑執行命令の決裁の重みについての法務大臣の認識
  - ・ 技能実習制度及び特定技能制度が抱える問題についての法務大臣の認識
  - ・ 今後のウクライナ避難民支援に対する法務大臣の姿勢
  - ・ 令和3年3月に名古屋出入国在留管理局で発生したスリランカ人女性の死亡事案の問題点に関する法務大臣の認識

## (4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 4.11.8	学習院大学法務研究科教授	大村 敦志君	民法等の一部を改正する法律案（内閣提出）
	東北大学大学院法学研究科教授	久保野恵美子君	
	弁護士	近藤 博徳君	